

平成25年度重点戦略マネジメントにより検討した 平成26年度に向けた取組について

県では、県政の基本指針である栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」の着実な推進を図るため、様々な取組を行っているところです。

今年度は、東日本大震災からの復興を仕上げの段階へと進めていくとともに、「新元気プラン」に示した将来像の実現に向けて、引き続き、政策の基本「人づくり」と「安心」「成長」「環境」の3つの重点戦略を着実に推進していくという実施方針に基づき、取組の見直しを行いました。

以下に、その結果をお知らせいたします。

I 政策の基本 人づくり

1 取組の視点 人をはぐくむ（子ども世代）

重点的取組等	課 題	平成26年度に向けた取組
生きる力をはぐくむ ○確かな学力の育成	・地域社会における様々な学習機会の提供	【「とちぎ子どもの未来創造大学」の設置】 子どもたちに学ぶ楽しさや喜びを実感してもらうため、「とちぎ子どもの未来創造大学」を設置し、高等教育機関や企業との連携による講座等を開催することにより、専門性の高い「本物」に触れることができる学習機会を提供する。 とちぎ子どもの未来創造大学推進事業費 <div style="text-align: right;">5,500千円</div>

2 取組の視点 人をはぐくむ（若者世代）

重点的取組等	課 題	平成26年度に向けた取組
自立する力をはぐくむ ○キャリア教育の充実	・グローバル人材の育成	【大学生等を対象としたグローバル人材の育成】 県内高等教育機関において、語学力やコミュニケーション能力等の習得を目的としたカリキュラムを構築するなど、グローバル人材の育成に向けた大学生等の教育環境の整備を支援する。 大学コンソーシアムとちぎグローバル人材育成事業費 <div style="text-align: right;">8,400千円</div>

3 取組の視点 人を活かす（シルバー世代）

重点的取組等	課 題	平成26年度に向けた取組
知恵と能力を活かす ○社会参加の仕組みづくりや交流機会の確保 ○就労支援の充実	・高齢者の社会参加促進	【高齢者の社会参加を応援する仕組みの創設】 高齢者が地域社会の担い手として活躍するため、高齢者の社会参加を支援する既存の仕組みと有機的に連携しながら、ボランティア活動から就労まで幅広く応援する「とちぎ生涯現役シニア応援センター（仮称）」を設置する。 生涯現役応援事業費 <div style="text-align: right;">20,229千円</div>

II 重点戦略 暮らしを支える安心戦略

1 プロジェクト 安心の子育て環境づくりプロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
保育サービスの充実 ○多様な保育サービスの充実	・病児・病後児保育施設の整備促進	【病児・病後児保育施設の整備促進】 病児・病後児保育サービスの充実を図るため、済生会宇都宮病院が病院内保育施設と一体的に整備する病児・病後児保育施設の整備に対して助成を行う。 病院内保育及び病児・病後児保育施設整備助成費 196,625千円
子どもを守りはぐくむ体制づくり ○地域における子どもの見守り体制の整備促進 ○家庭的な養育環境の整備	・児童虐待世代間連鎖防止の取組の推進	【児童虐待の世代間連鎖防止への取組】 保護者の養育支援が特に必要と認められる児童(要支援児童)への早期対応による養育環境の改善を図るとともに、児童養護施設の入所児童に対する就労も含めた社会的自立支援を促進する。さらに、児童養護施設等職員の養育スキルの向上を図ることにより、児童虐待の連鎖防止効果を高める。 児童虐待世代間連鎖防止事業費 27,979千円

2 プロジェクト 元気で健やかな暮らし実現プロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
地域で安心できる医療の確保 ○医師、看護師等の医療従事者の確保対策の推進と資質の向上	・各種制度により養成した医師の適正配置やキャリア形成支援を行う仕組みの構築	【地域医療支援センターの設置】 本県の地域医療を担う医師について、県内の医師不足病院等への適正な配置とともに、個々の医師の資質向上やキャリア形成支援等を一体的に行う「地域医療支援センター」を設置する。 地域医療支援センター運営事業費 1,169千円

3 プロジェクト 日々の暮らしの安全・安心実現プロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
高齢者の交通事故抑止 ○高齢者の交通安全意識の高揚 ○高齢者に優しい運転を心がける意識の浸透	・交通安全意識の浸透	【県民全体で交通事故防止に取り組む社会づくり】 交通事故を多角的に分析し、視覚的で分かりやすい交通事故情報を広く県民に提供する交通事故情報管理システムを構築するとともに、高齢者宅を個別訪問して交通安全啓発等を行うことにより、県民全体の交通安全意識の高揚を図る。 交通事故情報管理システム整備費 11,910千円 高齢者交通安全等アドバイザー等事業費 7,066千円

Ⅲ 重点戦略 明日を拓く成長戦略

1 プロジェクト パワーアップとちぎプロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
<p>本県の強みを活かした産業の振興</p> <p>○中小企業の人材育成、研究開発及び販路開拓等の支援</p>	<p>・モノづくり企業の海外展開等の支援</p>	<p>【海外展開企業等への支援体制の整備】</p> <p>国の成長戦略に呼応し、中小企業の海外展開支援を強化するため、ジェトロ貿易情報センター誘致に向けた協議会を設置するとともに、国際見本市等への出展やグローバル企業人材の育成・確保等を支援する。</p> <p>中小企業海外展開支援事業費 24,902千円</p>
<p>挑戦し、成長する企業の創出</p> <p>○創業や新たな事業展開など意欲的な取組の支援</p>	<p>・創業希望者の意欲醸成・事業化の促進</p>	<p>【起業家の育成】</p> <p>新たな活力による新事業を創出していくため、女性・若者・シニア等を対象とした、創業の各段階に応じた支援を実施するとともに、起業家コンテスト（仮称）の開催、創業支援資金に女性・若者・シニア支援枠を創設する等により、多様な分野での創業を促進し、県内産業の活性化を目指す。</p> <p>起業家育成事業費 14,197千円</p> <p>産業活性化金融対策費 創業支援資金 女性・若者・シニア支援枠 1,000,000千円</p>
<p>力強い農業の推進</p> <p>○多様な需要に対応できる産地改革の促進</p>	<p>・県産農産物のブランド力の向上と販売力強化</p>	<p>【県産農産物のブランド力向上と輸出拡大の推進】</p> <p>県産農産物のブランド力をこれまで以上に高めていくため、「スカイベリー」「なすひかり」「とちぎ和牛」に対する商品づくりや販売・PR対策を総合的に実施する。また、県産農産物の輸出拡大を図るため、シンガポール等の海外販路の開拓に取り組む。</p> <p>県産農産物リーディングブランド育成強化事業費 154,480千円</p> <p>とちぎ農産物輸出拡大事業費 13,387千円</p>

2 プロジェクト フードバレーとちぎプロジェクト

重点的取組等	課 題	平成26年度に向けた取組
フードバレーとちぎの推進 ○産学官連携による商品開発・技術開発、海外市場も視野に入れた販路開拓への支援、とちぎの強みを活かした企業誘致、農業をはじめとする関連産業の高付加価値化	・商品開発及び販路開拓の充実・強化	【海外展開企業等への支援体制の整備】 海外への販路開拓を目的とした国際見本市等への出展やグローバル企業人材の育成・確保等を支援する。 中小企業海外展開支援事業費（再掲） 24,902千円 フードバレーとちぎ販路開拓事業費（一部再掲） 23,238千円

3 プロジェクト 観光立県とちぎづくりプロジェクト

重点的取組等	課 題	平成26年度に向けた取組
戦略的な誘客の推進 ○戦略的な誘客活動の展開	・DC等を活用した全県的な誘客活動の展開	【大型観光誘客キャンペーンの実施】 今後、本県において開催が予定されている大型イベント等を効果的に組み合わせた観光誘客キャンペーンを展開し、本県観光産業の復興と発展を図る。 大型観光誘客プロモーション事業費 128,440千円
戦略的な誘客の推進 ○東アジアを中心とした外国人観光客の誘客対策の推進	・国外向け誘客活動	【東南アジアに対する誘客プロモーションの実施】 本県の重点市場である東アジアに加え、訪日旅行者数が増加傾向にあるタイ・ベトナム等に対して、誘客プロモーションを実施することにより、東南アジアからの誘客を促進する。 海外観光プロモーション事業費 26,982千円 【台湾に対する観光誘客促進の強化】 台湾からの訪日旅行者数は増加傾向であり、今後も期待できる有力市場であることから、現地に本県観光の拠点機能を整備し、効果的な情報発信や情報収集を行い、更なる誘客を図る。 台湾観光誘客拠点機能整備事業費 3,020千円

4 プロジェクト 個性輝くとちぎの地域づくりプロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
住みたい、住んでみたい地域づくり ○地域の人々が愛着と誇りを持ち、訪れる人が魅力を感じることができる地域づくり	・住みたい・住んでみたいと思う魅力の再発見	【ふるさと栃木の魅力醸成・発信】 県民一人ひとりが、本県の持つ魅力や実力を再認識し、共感できる契機とするため、「(仮称)新とちぎ百選」を選定し、郷土愛の醸成を図るとともに、愛着と誇りを持って県内外に発信する。 ふるさと栃木の魅力醸成・発信事業費 10,000千円

IV 重点戦略 未来につなぐ環境戦略

プロジェクト 人と自然が共生するとちぎの実現プロジェクト

重点的取組等	課題	平成26年度に向けた取組
生物多様性の確保 ○野生鳥獣の総合的な対策	・被害態様・地域の実情に応じた防除体制の整備	【効果的な捕獲と地域ぐるみの総合的な対策の推進】 農林業等被害を軽減するため、捕獲目標数や重点対策地域の設定に必要な有害鳥獣の生息状況や集落における被害状況を把握し、被害低減効果の高い捕獲を行い、獣害に強い集落づくりを進めるとともに、捕獲の担い手の確保育成を図る。 地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費 39,078千円 鳥獣から農作物を守る対策事業費 56,006千円

重点戦略マネジメントとは

県では、「新とちぎ元気プラン」を着実に推進するため、プランに掲げた成果指標の目標達成に向けた進捗度合いや県民満足度調査の結果等を参考に取組の評価を行い、翌年度の予算編成等に向けて、必要な見直しや新たな対応策の立案を行い、その結果を県民の皆様に公表しています。